

町を支える税金

防府市立佐波中学校

一年

蒲ヶ原

梨愛

今私たちは、税金を払っています。子どもから大人まで誰もか払ったことがあるのは、消費税といい、物を買う時に払う税のことで、これらの税金は、どのように使われているのでしようか。

私たちが払っている税金は国の物となり、日本の町作りに関係しています。その他にも人間が暮らしていくうえで大切なお金や物に変わっていきます。例えば、小学生までの子どもは、病院に行くのに、医療費がかかりません。大人が病院に行くと、医療費に、一万円近くかかります。でも、小学生までの子は、それをゼロ円でしん察してもらえます。です。いったいこのお金は、どこから払うのでしょうか。それは、税金です。小学生までの子たちは、税金のおかげで、無料でしん察をうけるのです。こんな感じで、税金というのは、人が助け合うために、みんなが払って

いるお金です。では、税金がなくなっ、てしま
うと、どうなるのでしょ、うか。

まず、納税者の給料から、お金がひかれな
くなります。つまり、給料が高くなります。

このように、良いことも数個はあります。

ですが、反対に悪いこともあります。税金を
納める人がいなくなると、日本が貧乏になり
ます。日本が貧乏になると、戦争が起きる可
能性があります。なので、これらを防ぐため

にも、税金はとても重要なものだと思いまし
た。

税金は町作りにも大切な存在です。道路や

信号なども、税金で作っています。なぜ、私

たちは、こんなにもたくさんのお金を払わな

いといけなのなのか、と思っ、たことは、私は

何回もありました。けど、私は税金のことを

知り、自分たちの町は、自分たちで発展さ

せる必要がある、と理解することができまし

た。私たちの身近なものは、意外にも、ほと

んど全て、税金でできていることが分かりま

した。

日本の町作り意外にも、税金を使用していることがありません。それは、人道支援が目的で、世界各地に、お金をばらまいていることです。日本は、自分たちの国だけではなく、世界中の人のためにも、税金を使用していることが、分かりました。

このように、税金とは、人が生きやすいようにする大切なものだと思います。税金は私たちから、ただお金を取るものだと思います。いたけと、実際には、日本だけではなく、世界を支えるなくてはならないものだと、知りました。これからは、あらためて税金のことを考えてみようと思いました。